



丸子中央小だより

夢は羽ばたく

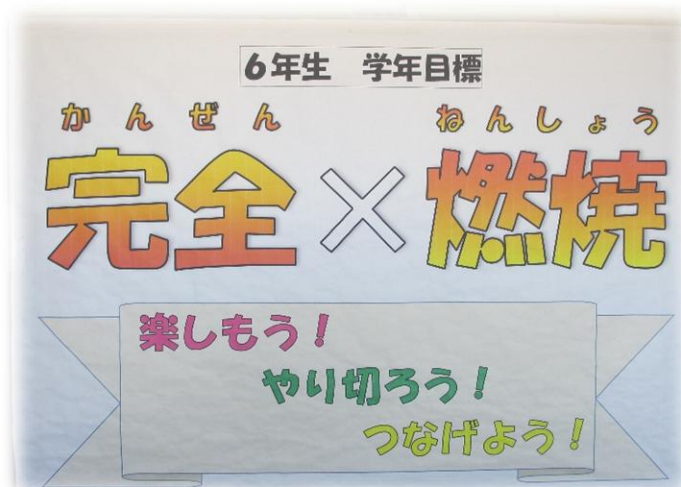
令和7年度 第14号

令和8年2月17日

上田市立丸子中央小学校

2月19日（木）は、二十四節季の「雨水」。「暖かい陽気になってきて雪や氷が解け、雨水になる時期」です。児童が登校する時間帯は、まだまだ寒いですが、日中は春を思わせる暖かい日も増えてきました。令和7年度の登校日数も、20日を切りました。

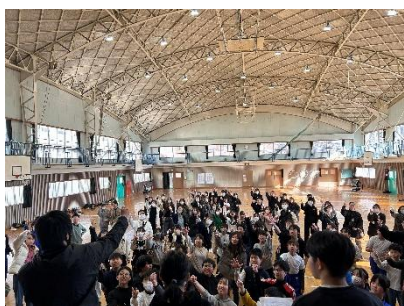
卒業に向けて ～6年生、クラスマッチで完全燃焼！～



13日（金）、この日、体育館には6年生の歓声が響き渡っていました。卒業に向けた思い出づくりで行われたクラスマッチ。種目は「ジェンカ」「玉入れ」「騎馬戦」「4択クイズスペシャル」「ショート綱引き」「借り人競争」「大玉送り」「ロイロバトル」「リレー」「おみくじリレー」「にんげんボウリング」「大じゃんけん大会」。名前をみただけで、ワクワク！しそうな種目ばかり。6年生は学年目標にもある通り、『完全燃焼』ができたことでしょう。当日は6年生の保護者の方もたくさん来校され、子どもたちの様子を楽しそうに観覧していらっしゃい

ました。

「新型コロナウイルス」による臨時休校で始まった小学校生活も、あとわずか。ひとつでも多くの楽しい思い出を残してほしいと願っています。今年度の卒業証書授与式は、3月17日（火）です。



コミュニティルームの様子から

毎週月曜日の2時間目が終わると、コミュニティルームにたくさんの1年生が遊びにやってきます。コミュニティルーム担当の「まるっこ応援隊」の皆様が運営をしてくださっています。1・2月は、節分やおひな様の折り紙や色ぬりなどに挑戦しています。遊びの中で自然と会話が生まれ、コミュニティルームの中には笑顔と笑い声が広がっています。

短時間ではありますが、子どもたちにとっては、ホッと安心できる大切なひとときとなっています。地域の皆様の温かいお支えのおかげで、学年を越えた交流も生まれ、楽しい時間を過ごすことができています。これからも地域の皆様とのつながりを大切にしながら、子どもたちが安心して過ごせるコミュニティルームを続けていきたいと思っています。今年度のコミュニティルームは、3月9日（月）が最終です。



小中連携の取組～中学校の先生による算数の授業～



小中連携の取組の一環として、小学校と中学校の学びが円滑に接続できるように、高学年では丸子中学校の数学科の先生に来ていただき、算数を教えていただきました。1・2学期が6年生、3学期は5年生です。先週、5年生の指導が終わりました。

小学校時代に中学校の先生に直接、指導を受けるという大変貴重な機会となっています。授業の中で先生は、「分かっているつもりでも、図に表して問題を整理することが大切です」「この学習は中学校では、このように関係していきます」「中学

生になると、ここでのミスが多く見られます」等、これからやってくる中学校での学びを見据えた助言をしてくださいます。その他には授業以外の中学校生活（生徒会や部活動等）の話もしてくださり、子どもたちは中学校への進学にさらに希望をふくらませることができます。子どもたちは中学校生活を具体的にイメージしながら、「小学校で今、身に付けておくべきこと」の大切さを実感しているようでした。